



Azarasi

AsciiDoctor-diagramサンプル

あざらし株式会社

Version 1.0draft, 2017/10/25

目次

1. セクション	1
1.1. 段落	1
1.2. リスト	1
1.3. 脚注	2
2. 図	3
3. asciidoctor-diagramのテスト	4
3.1. ditaaのテスト	4
3.2. plantumlのテスト	5
3.3. graphvizのテスト	7
4. 表のテスト	8
5. ソースコード	10

i. ああああ

ii. いいい

2. ほげほげ

a. ほげほげhogehoge

b. ほげほげhogehoge

1. ほげほげ

a. ほげほげhogehoge

b. ほげほげhogehoge

順序なしリスト

- ほげほげほげ
 - ほげほげほげ
 - ほげほげほげ
- ほげほげ
 - ほげほげhogehoge
 - ほげほげhogehoge

チェックリスト

- ☒ チェック済みの要素
 - ☒ これもチェック済みの要素
 - ☐ 未チェックの要素
- 通常順序無しリストの要素

ラベル1

ラベル1 の定義

ラベル1 の定義の続き

ラベル2

ラベル2 の定義

1.3. 脚注

NOTE | これはNOTEのサンプルです。

TIP | これはTIPのサンプルです。

IMPORTANT | これはIMPOTANTのサンプルです。

CAUTION | これはCAUTIONのサンプルです。

WARNING | これはWARNINNGのサンプルです。

2. 図

図 1, “close up the azarasi”による。



図 1. close up the azarasi

3. asciidoctor-diagramのテスト

3.1. ditaaのテスト

図 2, “ditaa diagram sample”はditaaのサンプルです。
ditaaではascii文字のみ使用可能で日本語は無理っぽい。形式はpngのみ。

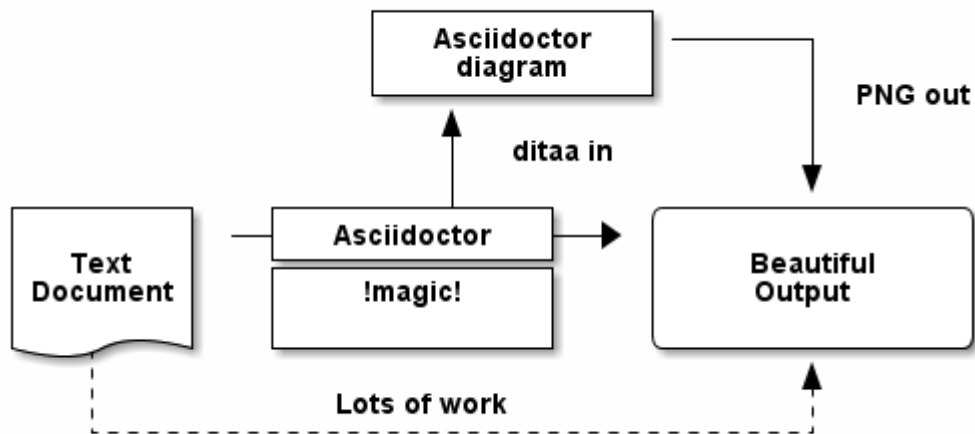


図 2. ditaa diagram sample

3.2. plantumlのテスト

~~種類をpngとすれば日本語（UTF-8）でも記述可能。svgとすることはascii文字のみで、asciidoctor-pdfで使用している日本語フォントに合わせれば、svgでもOKの様子。~~

図 3, “クラス図”はplantumlのサンプルです。

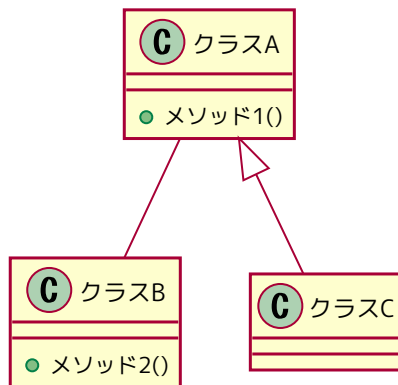


図 3. クラス図

図 4, “シーケンス図”はシーケンス図のサンプルです。

シーケンス図のサンプル

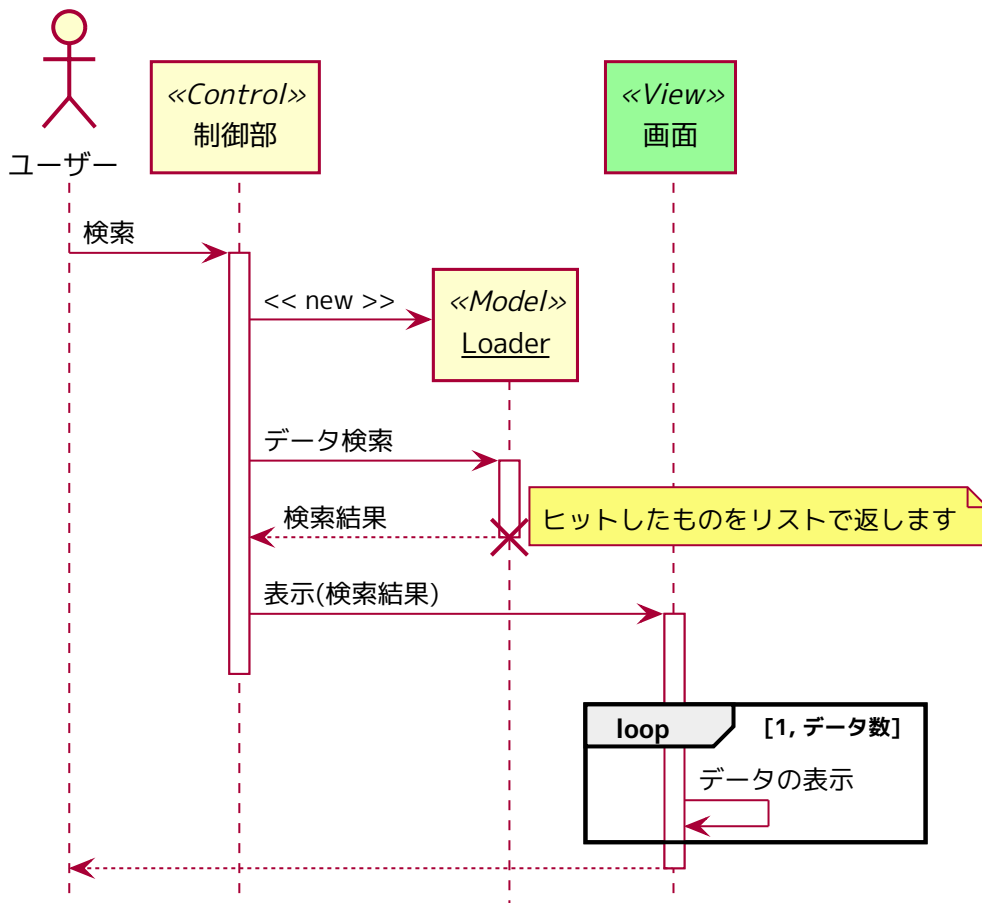


図 4. シーケンス図

3.3. graphvizのテスト

~~種類をpngとすれば日本語（UTF-8）でも記述可能。svgとすることはascii文字のみで、asciidoctor-pdfで使用している日本語フォントに合わせれば、svgでもOKの様子。~~

図 5, “The graphviz block”はGraphVizのサンプルです。

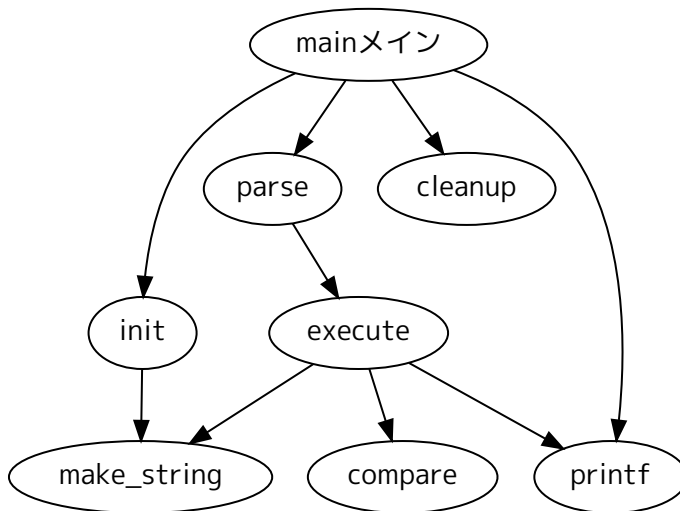


図 5. The graphviz block

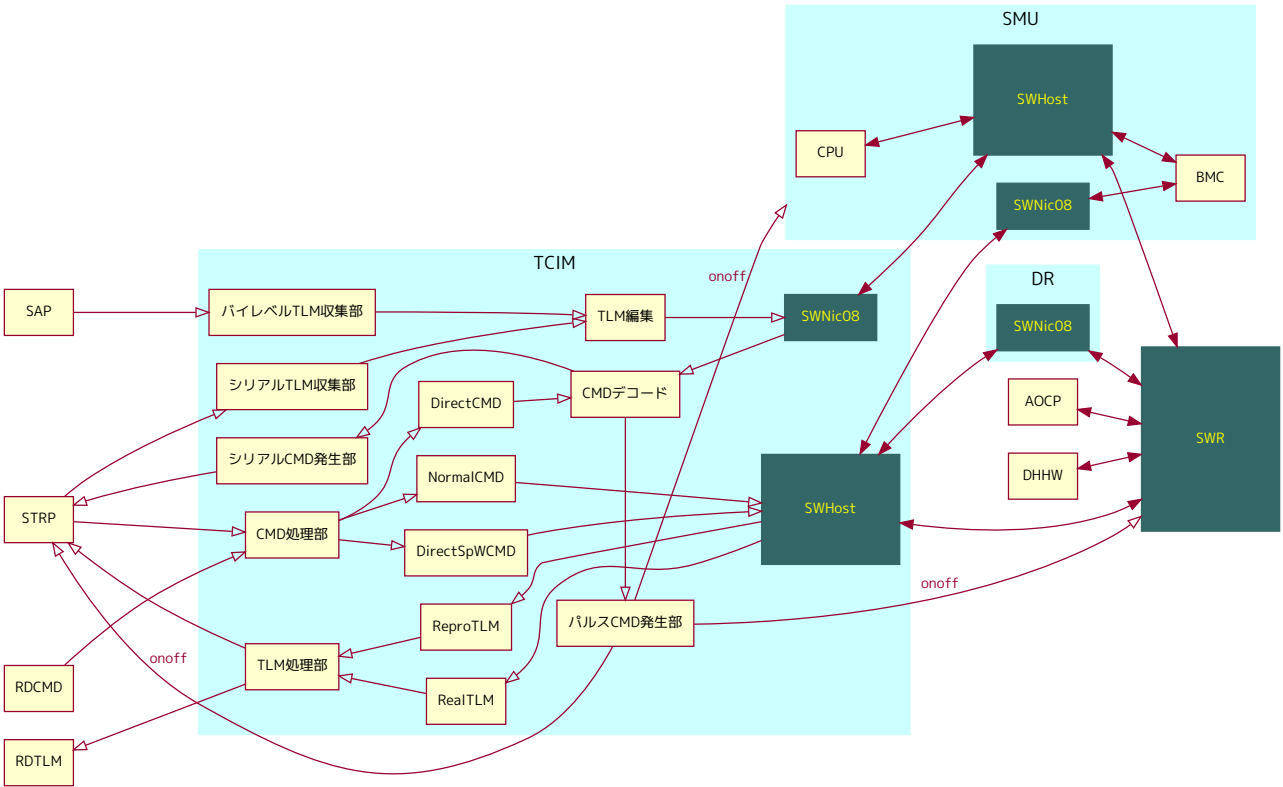


図 6. The graphviz block2

4. 表のテスト

表のサンプルです。

表 1, “ほげほげー覧”に示す。

表 1. ほげほげー覧

Col 1	Col 2	Col 3
1	Item 1	a
2	Item 2	b
3	Item 3	c

ああああ

表 2. ほげほげ2

Col 1	Col 2	Col 3
1	Item 1	a
2	Item 2	b
3	Item 3	c

表 3. ほげほげ3

Col 1	Col 2	Col 3
1	Item 1	a

2	Item 2	b
3	Item 3	c

表 4. Multiline cells, row/col span

Date	Duration	Avg HR	Notes
22-Aug-08	10:24	157	Worked out MSHR (max sustainable heart rate) by going hard for this interval.
22-Aug-08		152	Back-to-back with previous interval.
24-Aug-08	none		

表 2, “ほげほげ2”に示す。
表 3, “ほげほげ3”に示す。
表 4, “Multiline cells, row/col span”に示す。

表 5. Results

Users	Errors	Tests
8	0	1639

表 5, “Results” は何か重要なことを示している。

5. ソースコード

```
1 export default class MyComponent extends React.Component {  
2   render() {  
3     <div>Hello, World!</div>  
4   }  
5 }
```

app.rb

```
1 require 'sinatra'  
2  
3 get '/hi' do  
4   "Hello World!"  
5 end
```